



PARAMOUNT BED

介護ロボット全国フォーラム

介護施設向けタイムスタディアプリの
モニター報告について

2025年1月31日

パラマウントベッド株式会社 技術開発本部 要素技術部

小林有華



WELL-BEING for all beings

© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

会社概要

PARAMOUNT BED

事業内容

医療・介護用ベッドを中核製品とした総合ヘルスケア事業

1. 医療・介護用ベッド等および什器備品の製造、販売
2. 医療福祉機器および家具等の製造、販売
3. 上記品目に関する輸出入、リース、レンタル、および保守・修理

会社概要

社 名 パラマウントベッドホールディングス株式会社
 資本金 42億743万300円（2024年3月31日現在）
 代表者 代表取締役社長 木村 友彦
 売上高 1060億16百万円（連結、2024年3月期）
 従業員 4,126名（連結、2024年3月31日現在）

パラマウントベッドグループ

パラマウントベッド	パラテクノ	パラマウントケアサービス
【主な事業内容】 医療福祉用ベッド、マットレス、介護用器具、 医療用家具等製品の製造および販売	【主な事業内容】 ベッド・マットレスの点検・修理、消毒、メン テナンス/リース等のサービスの提供	【主な事業内容】 パラマウントベッド製品をはじめとするさまざまな 介護福祉用具を販売する事業およびレンタル 事業

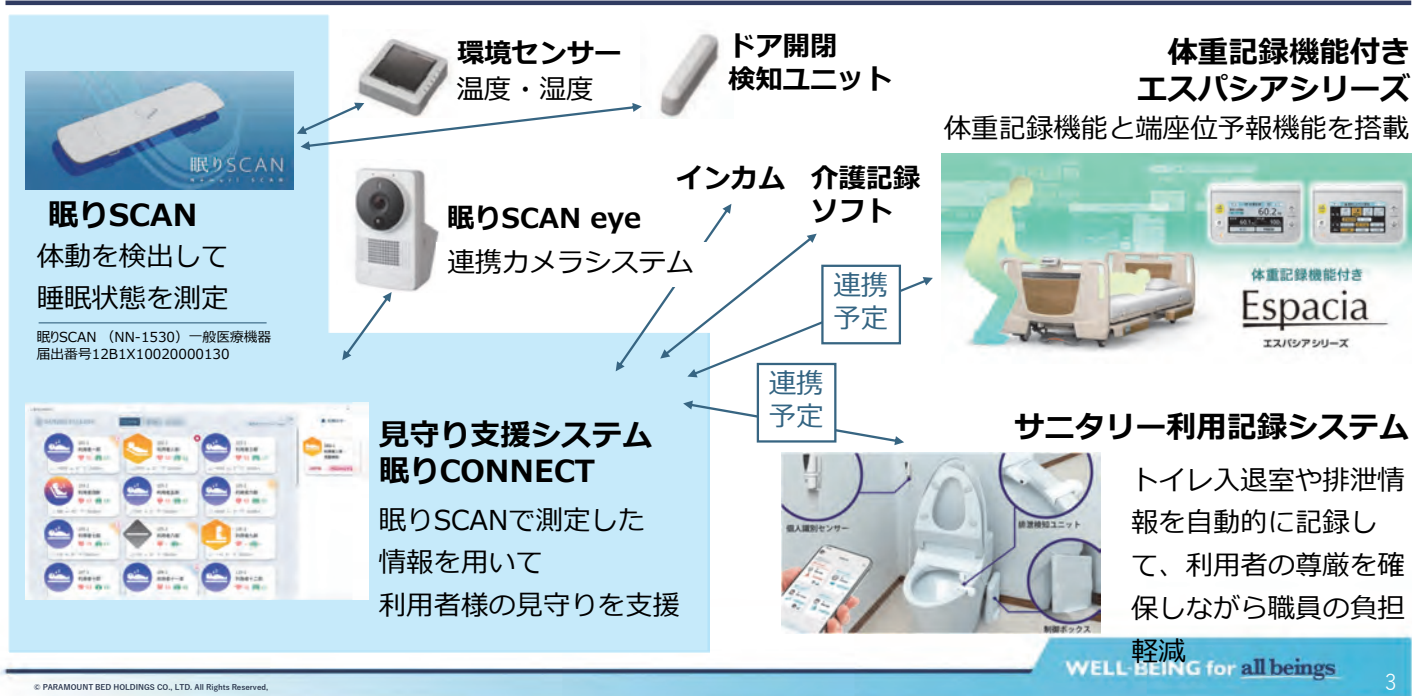


WELL-BEING for all beings

© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

パラマウントベッドが取り組む介護のデジタル化

PARAMOUNT BED



© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

3

タイムスタディアプリ開発の背景

PARAMOUNT BED



製品・サービスを提供する中で、お客様から
「導入効果の見える化をしたい」
「PDCAを回すために業務を見直したい」
の声を多数いただき、
機器導入・業務改善の支援ツールとして
2022年にタイムスタディアプリの開発に着手しました

© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

WELL-BEING for all beings

タイムスタディアプリ ときKANRI

WELL-BEING for all beings

5

© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

タイムスタディとは

PARAMOUNT BED

誰がいつどのような業務を、どの程度の時間をかけて行っているのか調べる
(=業務時間調査)

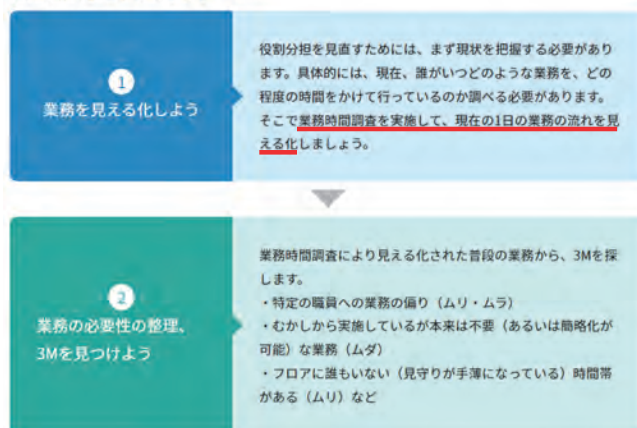
従来のタイムスタディは

- ・手書きで記録
- ・専任の担当者が業務に付き添って記録など、労力・コストがかかる



介護分野の**業務改善に向けた取組**の1つとして
厚生労働省のポータルサイトにも掲載

取組のステップとポイント



引用 介護分野における「生産性向上」とは？ | 介護分野における生産性向上ポータルサイト（厚生労働省）

WELL-BEING for all beings

6

© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

ときKANRI の概要

介護現場でのタイムスタディを支援する「ときKANRI」を開発しました

介護職員様が、普段の業務を行いながらご自身でタイムスタディを実施できるツール

スマートフォンアプリ



職員様

アプリ内のボタンをタップするだけで
タイムスタディを記録

WEBアプリ



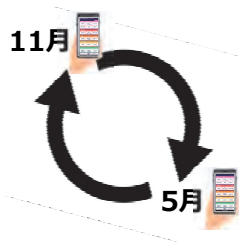
管理者様

記録した結果はWEBアプリで確認

ときKANRIの概要

実施タイミング例

- ・年に1～2回、定点観測として実施



- ・業務改善や機器導入の前後に実施



実施中のイメージ

業務中にスマートフォンを身に着けて
業務を記録



スマートフォンアプリ

PARAMOUNT BED

「食事介助」を始める

「食事介助」記録中

「排泄介助」を始める

「排泄介助」記録中



© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

9

WEBアプリ

PARAMOUNT BED

作成したレポート



閲覧

集計

比較

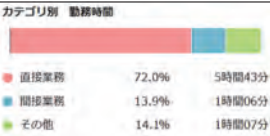
WELL-BEING for all beings

10

© PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

直接業務・間接業務の割合

直接業務：ケアに直接関係する業務（例：排泄介助）
間接業務：ケアに直接関係しない業務（例：介護記録）

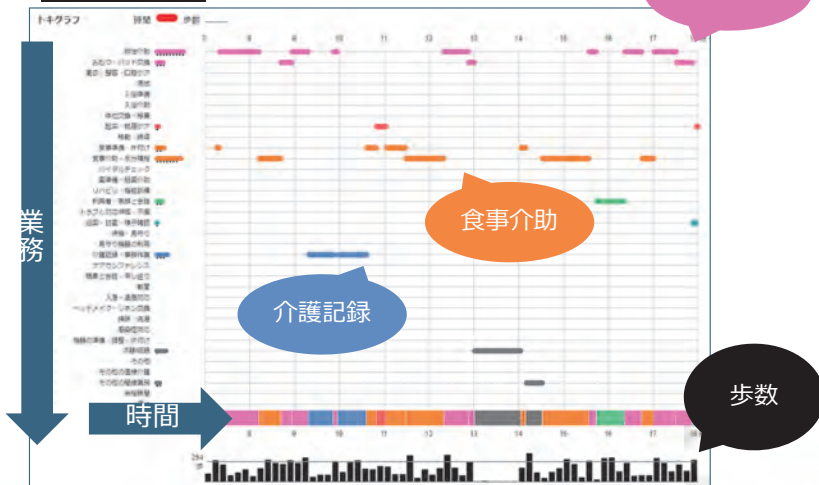


業務ごとの合計時間

業務別	勤務時間と歩数	時間 (分)	歩数 (歩)
1	排泄介助	234	5634
2	巡回・訪室・様子確認	110	117
3	介護記録・事務作業	75	1080
4	休憩/仮眠	60	127
5	おむつ・パッド交換	45	820
6	待機・見守り	15	93
7	職員と会話・申し送り	2	64

業務時間を確認できる

時系列グラフ

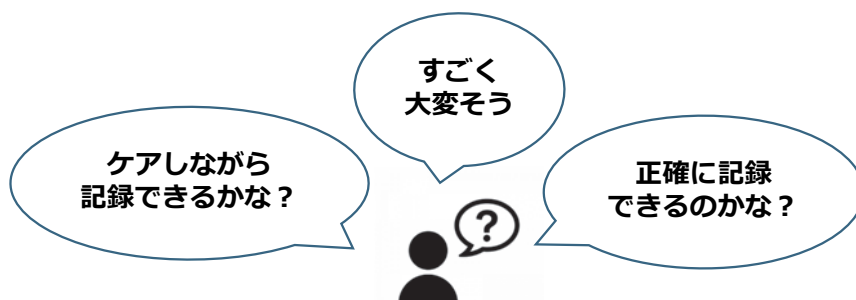


業務の流れを確認できる

生産性向上推進体制加算への対応

令和6年度介護報酬改定 生産性向上推進体制加算（Ⅰ）の調査票に対応

引用 令和6年度介護報酬改定の主な事項について（厚生労働省 老健局）
介護保険最新情報 令和6年3月15日 厚生労働省老健局高齢者支援課



介護ロボット等モニター調査事業 結果報告

調査概要

調査内容

(1) スマートフォンアプリ 有用性の評価

- ① アプリ利用状況の観察
- ② アンケート調査



(2) 結果レポート 有用性の評価

- ① 業務状況の見える化
- ② 介護ロボット導入効果の見える化



調査概要

実施施設

社会福祉法人 ノテ福祉会様



介護老人保健施設
ノテ日本医療大学リハビリ様

調査日数

12日間（4フロア×3日間）



特別養護老人ホーム
ノテ中の島様

4日間（1フロア×4日間）



特別養護老人ホーム
ノテキくすいの里様

4日間（1フロア×4日間）

4日間（1フロア×4日間）

介護ロボット
導入前後の
比較を実施

介護ロボット等モニター調査事業 結果報告

- ▶（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価
- （２）結果レポート 有用性の評価



調査結果（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価

①アプリ利用状況の観察

調査方法

観察者が職員様の業務に2～4時間同行し、
「ときKANRI」を使ってタイムスタディを同時記録

調査対象者

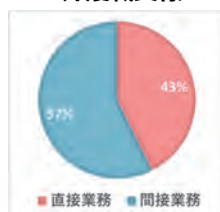
20～50代の介護職員様3名、看護職員様1名（ノデ中の島様）



調査結果

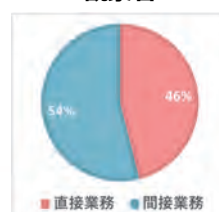
直接業務・間接業務の割合

介護職員様



平均 97% 一致

観察者



直接業務：ケアに直接関係する業務（例：排泄介助）
間接業務：ケアに直接関係しない業務（例：介護記録）

WELL-BEING for all beings

17

調査結果（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価

①アプリ利用状況の観察

■データ詳細確認

介護職員様

作業項目	開始	終了
食事介助・水分補給	12:03	12:57
食事準備・片付け	12:57	13:21
排泄介助	13:21	13:32
介護記録・事務作業	13:32	14:07

観察者

作業項目	開始	終了
食事介助・水分補給	12:03	12:57
食事準備・片付け	12:57	13:21
排泄介助	13:21	13:30
食事準備・片付け	13:30	13:32
介護記録・事務作業	13:32	13:36
掃除・洗濯	13:36	13:37
介護記録・事務作業	13:37	13:45
薬準備・服薬介助	13:45	13:47

調査結果

介護職員様が
記録できていない項目

ルーティーンの
食事介助⇒片付け
⇒排泄介助⇒介護記録
の流れは記録できている

隙間時間で行っている業務
の記録ができていない場合
があるが、時間が短いため
全体割合への影響は少ない

WELL-BEING for all beings

18

調査結果（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価

①アプリ利用状況の観察

■職員様コメント

Good



これくらいの手間ならできる



アプリ操作は簡単

More



業務が一覧の中にない



文字が小さくて見づらい

調査結果

①アプリ利用状況の観察 まとめ

- ・ 直接業務・間接業務の割合はほぼ正確に記録ができた
- ・ 短時間の業務は記録できなくても全体への影響は少ない

今後の課題

文字サイズの拡大、業務項目の見直し

調査結果（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価

②アンケート調査

調査方法

タイムスタディ実施後にアンケートを実施

調査対象者

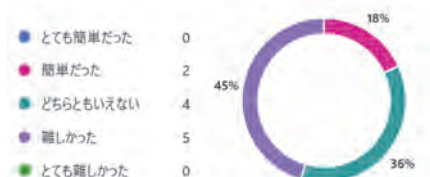
20～60代の介護職員様11名（ノテ日本医療大学リハビリ様、ノテきすいの里様）

調査結果

Q1.「アプリ操作」自体の難易度はいかがでしたか？



Q2.「業務中にタイムスタディを記録すること」の難易度はいかがでしたか？



調査結果（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価

②アンケート調査

調査結果

Q3. どのくらい正確に記録できましたか？



■職員様コメント

Good

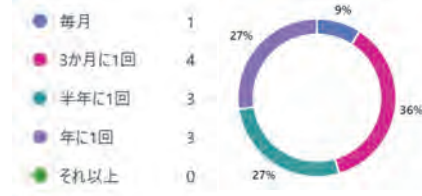


操作がシンプル



最初は少し時間がかかったが、徐々に慣れてきた

Q4. どれくらいの頻度であればタイムスタディを継続できると思いますか？



More



業務をしながら記録はできたが手間が増えた印象もある



業務に集中すると切替を忘れる

調査結果（１）スマートフォンアプリ 有用性の評価

②アンケート調査

調査結果

②アンケート調査 まとめ

- ・ アプリ操作自体は簡単
- ・ 業務中の操作に大変さは感じるものの、ほぼ正確に記録ができた
- ・ 定期的の実施しても良い

今後の課題

慣れることでより正確に、細かな業務も入力できると考えられるため、
今後は一定の練習期間を設けることを提案したい

介護ロボット等モニター調査事業 結果報告

(1) スマートフォンアプリ 有用性の評価

▶ (2) 結果レポート 有用性の評価



調査結果 (2) 結果レポート 有用性の評価

①業務状況の見える化

調査方法

管理者様に結果レポートをご覧いただきながらヒアリング

■業務ごとの合計時間

遅番2名の平均



2位 排泄介助 1時間18分

準夜勤4名の平均



1位 排泄介助 2時間43分

夜勤6名の平均



1位 排泄介助 2時間29分

調査結果

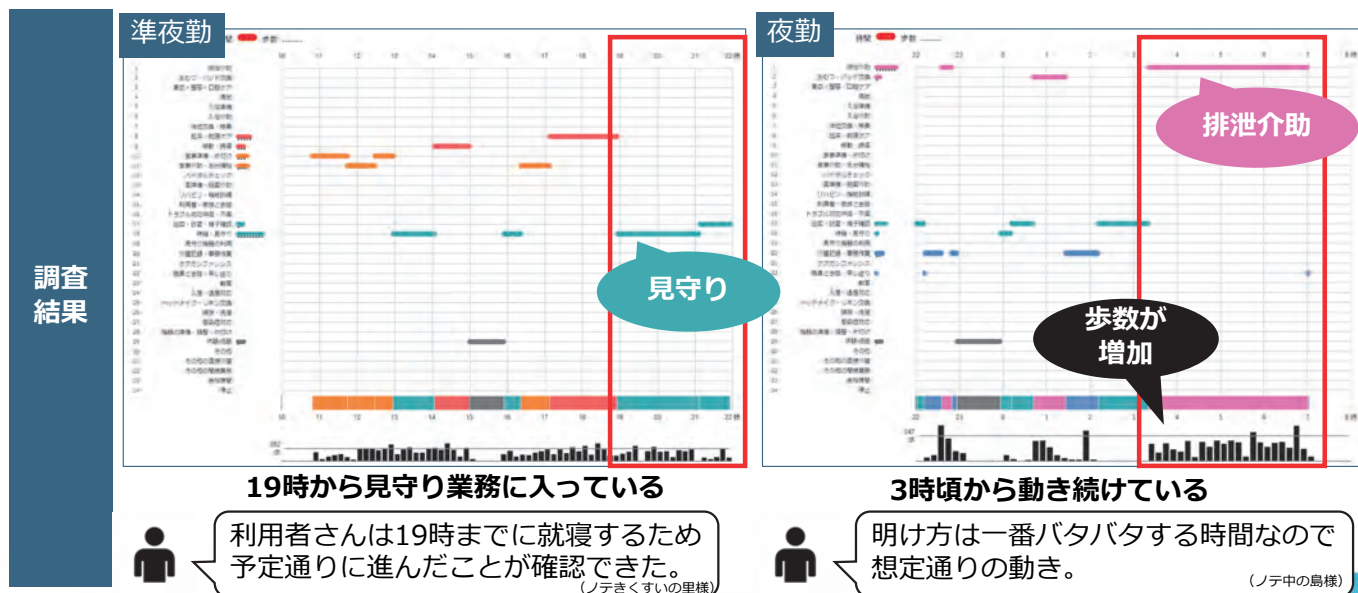


排泄介助に時間がかかることはわかっていたが
ここまでとは思わなかった

(ノテ中の島様)

調査結果（２）結果レポート 有用性の評価

①業務状況の見える化 ■時系列グラフ



調査結果（２）結果レポート 有用性の評価

①業務状況の見える化

■管理者様コメント

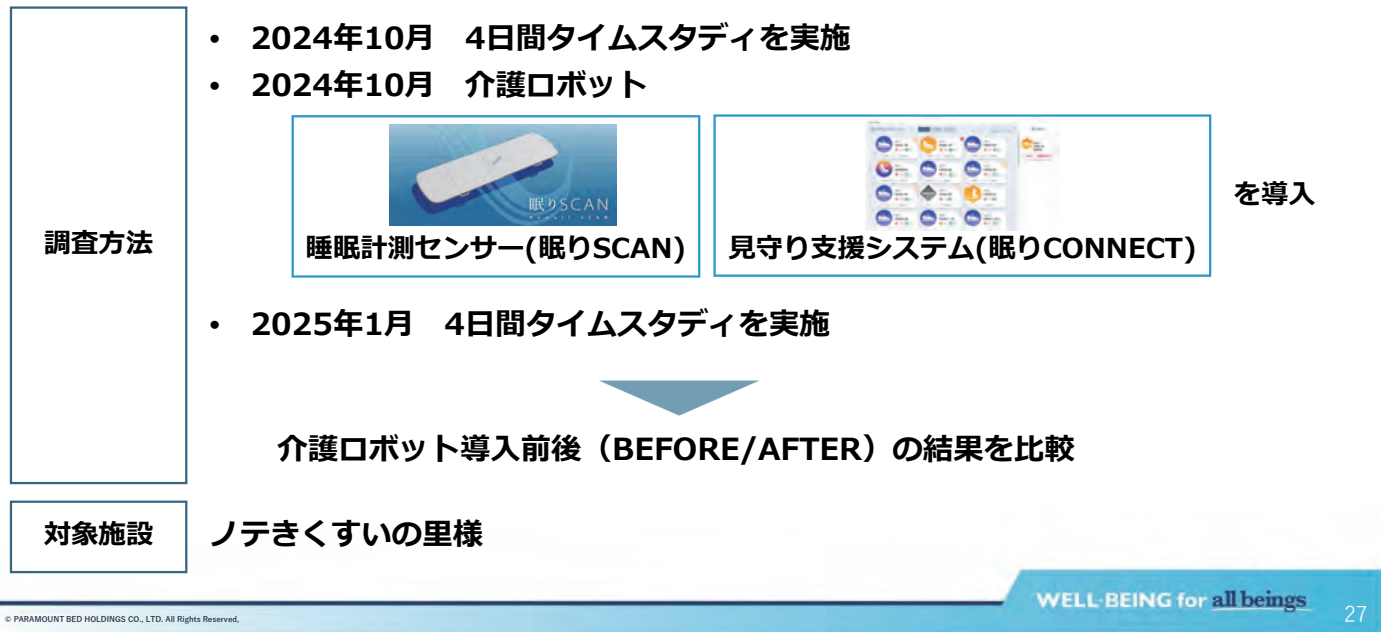
- ・ タイムスタディの結果は、感覚と一致していた。
- ・ 今まで漠然としていた業務量が見える化できた。
- ・ 介護施設の健康診断のようでとても良い。
- ・ 定期的に振り返りたい。

調査結果

タイムスタディの有用性を感じていただけた

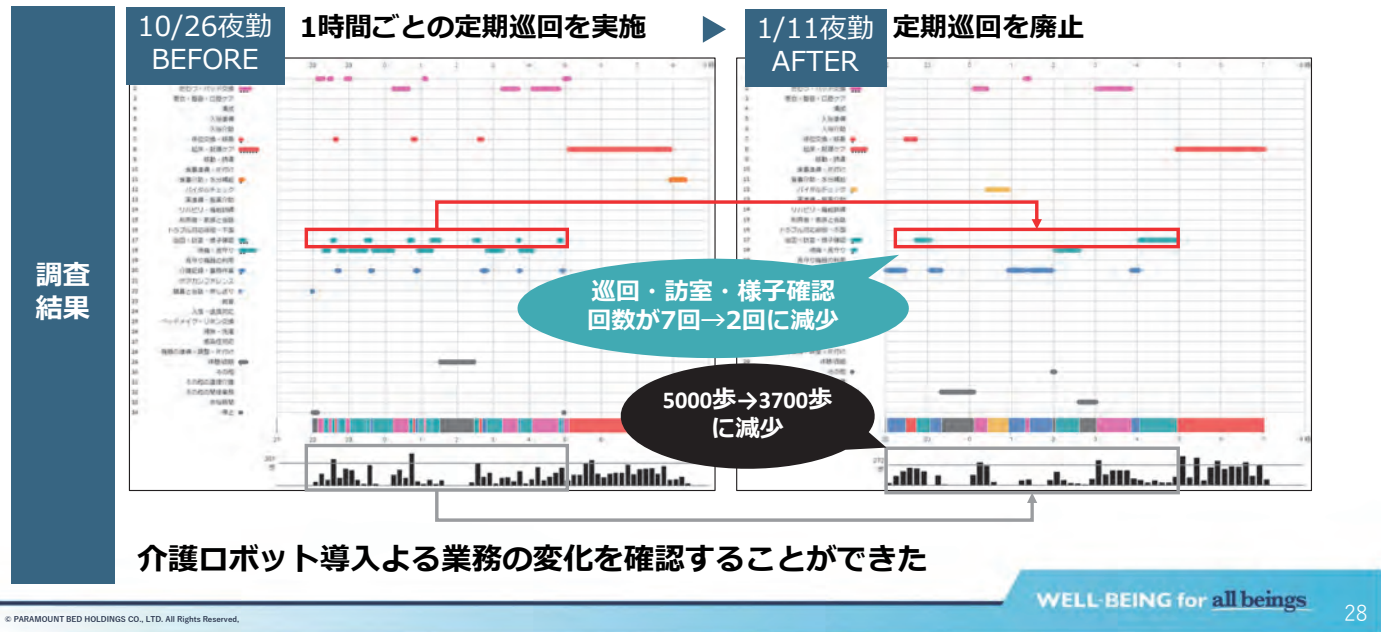
調査結果（２）結果レポート 有用性の評価

②介護ロボット導入効果の見える化



調査結果（２）結果レポート 有用性の評価

②介護ロボット導入効果の見える化



(1) スマートフォンアプリ 有用性の評価

スマートフォンアプリの操作は**簡単**であったというご評価をいただき、記録も**正確に行える**ものであることが確認できました。
一方で、業務をしながらの記録操作には、**慣れるための事前準備**も大切であることがわかりました。



(2) 結果レポート 有用性の評価

今まではイメージでとらえていたものが数値化・グラフ化され、**「介護施設の健康診断のようでとても良い」**とのお声をいただきました。
また、介護ロボットの導入前後で使っていただくことで、業務割合や歩数の**変化を可視化**することもできました。



パラマウントベッドはときKANRIを含めた介護DXで
介護施設の生産性向上を支援します。

ご清聴ありがとうございました。